

# みどりとふしぎ

樹木のふしぎ／シラカシ  
みどり探訪／善福寺公園  
みどりの窓／新しい市民緑地 さかうえいこいの森  
大田黒公園紅葉ライトアップ  
落ち葉感謝祭2024  
緑の歳時記／コミカンソウ  
園芸ワンポイント／キッチンで野菜づくり



シラカシの葉

## 樹木のふしぎ

### シラカシ(白樫) (ブナ科)

福島、新潟以西に分布。特に関東地方には多く、私達もよく見かける身近な樹木です。

#### ☆どんな木ですか

ブナ科の常緑広葉樹。樹高10〜20mにもなる堅牢で成長の早い高木です。

雌雄同株で花期は5月頃。秋には堅果(ドングリ)が実ります。葉は、長さ5〜12cm。先が鋭く尖ったほっそり型で浅い鋸歯があります。

#### ☆どんな風にご利用されていますか

シラカシは山野に自生して雑木林を形成する一方で、古くから人の近くで人の暮らしとかがわつてきた樹木でもあります。

かつては、防風林、生け垣など家を守るために植えられることが多かったそうです。現在でも公園、校庭、寺社の緑化のために植栽され、街路樹としても利用されています。

材は堅いため、今も器置の柄や木刀などに使われています。なお、この材が白くぼいところから、白樫といわれたところからです。

#### ☆ドングリについて

日本には、ドングリがなる木は20種以上あって、シラカシはその内の一種です。シラカシのドングリは、1.5〜2cmくらいの卵型。殻斗は他のドングリと比べて深く、横縞模様がついています。

秋が深まってきたね。あちらこちら

の公園や緑地にはシラカシだけとはなくいろいろなドングリが落ちていきます。子供の頃を思い出して、ドングリのコレクションを楽しんでみませんか？



ドングリの実

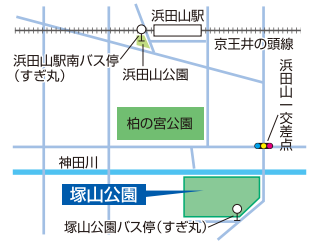
みどりの  
相談所の  
先生に聞く

## 園芸ワンポイント

指導:竹内高子先生

みどりに関する相談は  
**塚山公園 みどりの相談所**  
☎03-3302-9387

杉並区下高井戸5-23-12  
毎週日曜日(第5日曜日を除く)  
午前9時30分～正午、午後1時～4時30分



## キッチンで野菜づくり

窓辺で手軽にできる  
スプラウト野菜を作ってみませんか？

スプラウト (sprout) とは「新芽、芽もの野菜」のことで、一般的にカイワレダイコン、豆苗、ブロッコリー、モヤシがよく知られています。

今回、手軽に育ち、眺め、食べ、ビタミン、ミネラル豊富、フレッシュと一粒で6度美味しい「カイワレダイコン」とお友達になりませんか？10～5月まで播種ができ、約10日間で収穫です。

### ◆スプラウトの種類

ブロッコリー、二十日大根、マスタード、ガーデンクレス、芽ソバ、紫キャベツ、ベニタデなど。

### ◆準備するもの

- 1.カイワレダイコン (アブラナ科)  
種子はスプラウト用を使用  
(畑用は種子消毒が施されているので不向き)
- 2.容器 (深さ3～5cm位)
- 3.ペーパータオル
- 4.段ボール箱、アルミホイルなど
- 5.霧吹き

### ◆栽培

#### 1.種まき

種子を水洗いして、一晚水につけます。ペーパータオルにたっぷり水をふくませ、容器に敷きます。水を切った種子が重ならない程度に密集させて蒔きます。1～2日後の発芽までアルミホイルをかぶせます。

#### 2.遮光

種子の表面を霧吹きで湿らせ、光は当てないで、草丈が4～5cmに伸びるまで、段ボール箱をかぶせるか、シンクの下、戸棚に入れておきます。

#### 3.水やり

発根までの水やりは、根がでてくるまで種子が動いてしまうので、霧吹きで種子の表面を湿らせます。

根がはって動かなくなったら、1日2～3回、シャワーや水道水を緩やかに注ぎ、水替えをします。過水にしないで種子が湿っている程度です。

#### 4.光に当てる

約5～7日で草丈が4～5cmに伸びるので、窓辺の光に当て緑化させ、眺めながら育てます。

#### 5.収穫

種まき後、約7～10日位で双葉の緑が濃くなり6～7cmに育ったら食べ頃です。ハサミで根元から茎(胚軸)をカットし収穫をします。サラダにも良いし、辛みが苦手な子どもにはおひたしにすると食べやすいです。



種まき



水やり・光を当てる



収穫

ここでカット



### ◆ポイント

1. 水は毎日、取り替える。水分は切らさず、多湿は避ける。
2. 草丈が4～5cm位に伸びるまで遮光し、茎(胚軸)を伸ばす。

## 編集後記

「みどりとひと」はみどりのボランティアと協働で編集しています。

善福寺公園取材し、改めてその自然の素晴らしさを再確認致しました。ビルは一切見えず、なかなか区内では見られない貴重な公園だと思いました(原)  
善福寺公園あたりを散歩していると、時折カワセミを見かけます。“水辺の宝石”といわれる青く輝く姿に出会うと、なんだかいい事がありそうな幸せな気分になります。(松)

みどりとひと 編集もデジタル活用 目に優しい(石)

今年は暑さのせいでヒガンバナが2週間も遅れて咲きました。10月も半ばを過ぎてキンモクセイが盛りとなり、良い香りがただよう中、散歩を楽しんでいます(山)  
杖をつきながら通った1年ぶりの編集委員会に復帰出来ず？少々とまどう時間でした。(小)



みどりの新聞 みどりとひと183号 令和6年11月20日発行

編集 / みどりのボランティア

編集・発行 / 杉並区都市整備部みどり公園課 〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 ☎03-3312-2111

「みどりとひと」は区ホームページでもご覧いただけます。 <https://www.city.suginami.tokyo.jp/>

